

平成25年度事務事業評価シート

◎基本情報

事務事業名	総合型地域スポーツクラブ支援事業		担当部署	教育委員会 生涯学習人権課 体育振興室	
総合計画体系			根拠法令計画など	スポーツ基本法第21条 鳴門市保健体育振興事業補助金交付要綱	
基本政策(大項目)	2	ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり	事業期間	開始	平成 <input type="text" value="25"/> 年度
政策(中項目)	4	生きがいあふれるまち なんと			終期
(小項目)		スポーツ・レクリエーション		未定 <input type="text" value=""/>	
施策	3	生涯スポーツの振興			
基本事業	2	スポーツ活動の推進			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 総合型地域スポーツクラブ及び設立準備委員会						
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	生涯スポーツ社会の実現を目指して、誰もが気軽に参加できる住民主体の総合型地域スポーツクラブの活動を支援する。						
成果目標	事業目標の達成度合	指標名	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
		参加人数(のべ)	13,000	16,000	17,000	17,000	17,000	人

◎実施結果(DO)

事業実施内容	24年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行ったのか	総合型地域スポーツクラブ「NICE」の自立に向け、「NICE」が提供するスポーツ種目等が定期的に開催できる活動拠点の場の提供や財政支援を行うとともに、他の助成金制度等の情報提供などを行った。							
事業実施手法		<input type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他							
		指標名	23年度実績	24年度実績	25年度目標	26年度目標	27年度目標	単位	
活動指標	実施した事業の活動量を示す指標	1	プログラム開催回数	1,291	1,211	1,500	1,500	1,500	回
		2							
成果指標	対象にどのような効果があつたか示す指標	参加人数(のべ)		12,589	12,899	—	—	—	人
		目標達成率(実績/目標)			80.6	—	—	—	%

コスト分析		23年度実績	24年度実績	25年度	26年度	27年度	単位	
事業費	(財源内訳の合計)	100	100	300	300	300	千円	
	財源内訳	国	0	0	0	0		0
		県	0	0	0	0		0
		地方債	0	0	0	0		0
		その他	0	0	0	0		0
		一般財源	100	100	300	300		300
事業にかかる人件費 (人件費内訳の合計)		1,344	1,344	1,344	1,344	1,344	人	
人件費内訳	正規職員(6,721千円/人)	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2		
	臨時職員等(2,023千円/人)							
総事業費 (事業費と事業にかかる人件費の合計)		1,444	1,444	1,644	1,644	1,644	千円	

【事務事業名：総合型地域スポーツクラブ支援事業】

◎平成25年の実施状況(DO)

現在の実施状況	新たに設立予定の総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会へ、活動支援として補助金の支出や活動施設の使用料の減免等を行うとともに、将来的には自主財源を主とする、自立した総合型地域スポーツクラブを目指す。 また、既にある総合型地域スポーツクラブ「NICE」に対しても、引き続き補助金や施設使用料の減免などの支援を行い、自立に向けた運営を目指している。
---------	---

◎項目別評価(CHECK)

事務事業の評価	1.必要性の評価			理由等所見欄
	8	<input checked="" type="checkbox"/>	① 廃止した場合に支障が出る。	生涯スポーツを推進する上で、総合型地域スポーツクラブは必要である。
		<input checked="" type="checkbox"/>	② 施策 生涯スポーツの振興 の達成につながる事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要不可欠な事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	④ 行政内部の管理上必要不可欠な事業である。	
	/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 法令により実施することが義務づけられている事業である。	
	2.有効性の評価			理由等所見欄
	6	<input checked="" type="checkbox"/>	① 市民生活上の課題解決に貢献している。	様々なプログラムを提供しているため、誰もが気軽に参加できる。
		<input checked="" type="checkbox"/>	① 行政内部の管理上の課題解決に貢献している。	
<input checked="" type="checkbox"/>		② 事業目標が達成できるような事業内容になっている。		
<input checked="" type="checkbox"/>		③ 事業対象は適切である。		
<input type="checkbox"/>		④ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。		
/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。		
3.効率性の評価			理由等所見欄	
6	<input checked="" type="checkbox"/>	① 事業実施手法は適切である。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	② 事業費を削減する余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input type="checkbox"/>	④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	/10	<input type="checkbox"/>		⑤ 効率性向上の余地はない。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	市民へのアンケート調査を行い、スポーツに対する現状及びニーズを把握・分析し、総合型地域スポーツクラブが地域に根ざしたクラブとなり、自主財源を主とする継続的に自立した活動ができるための方策及び支援のあり方を検討する必要がある。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	2
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	平成26年度 ▼ 2月 ▼			
	どのように改革するのか	鳴門市スポーツ推進審議会において、鳴門市スポーツ推進計画を策定する中で、今後の総合型地域スポーツクラブへの支援のあり方及び方策を審議・検討する。			